

平成11年 9 月18日
原子力安全対策課
(1 1 - 9 1)
<15時30分諸君>

新型転換炉ふげん発電所の原子炉手動停止について

このことについて、核燃料サイクル開発機構から下記のとおり連絡を受けた。

記

新型転換炉ふげん発電所（新型転換炉；定格出力16.5万kW）は、全出力（16.3万kW）で運転中のところ、取水口（浦底湾）にクラゲが襲来し取水口の水位が低下した。このため、復水器および原子炉補機冷却系への海水取水に支障が生じたため、9月18日13時43分頃から原子炉の出力を手動で降下していたが、重水温度の上昇が認められたことから、13時52分、電気出力約14万kWで原子炉を手動で緊急停止した。

なお、今回の手動停止による周辺環境への放射能の影響はない。